

私のおすすめ

休日を楽しく過ごすために ～障害のある人にやさしいシステム～

発達障害のある人や家族の集まりで、休日の過ごし方をたずねると、「人気のスポットに出かけたくても諦めている」「みんなと同じようには楽しめない」という声が聞かれることも。

そこで今回のおすすめは、ことし開園30周年に沸く、東京ディズニーリゾートです。「身近なところで、こんな仕組みがあったらいいな」と思うヒントが見つかります。

+ ❖ 楽しい計画こそ万全に

休日のおでかけは、計画づくりから楽しみが広がるもの。遊園地や動物園などの行楽地では、障害のある人に配慮した施設づくりが進んできています。その一つ、東京ディズニーリゾートでは、ホームページ上に、サポートを必要とするゲスト専用の設備が、動画・画像で公開されています。



慣れない旅先でも、みんなと一緒に同じ時間を楽しみたい！
写真や動画は、イメージをつくりやすく、心の準備ができます



+ ❖ 「待ち時間」が苦手！という方のために

LD（学習障害）・ADHD（注意欠陥・多動性障害）・自閉症等の発達障害のある人の中には、アトラクションの待ち時間、長蛇の列に並ぶことがどうしても苦手だという方もいると思います。親としては、「子どもの病院の待ち時間だって大変なのに」と、少し憂うつに思ってしまうことも。

東京ディズニーリゾートでは、行列の要所要所に待ち時間の目安が分かる看板が立っているので、発達障害のある人にとっても、先の見通しがつきやすいです。「あと、どのくらい待ったらいいの？」と思ったとき、落ち着かない気持ちも少しやわらぎます。

近ごろ、予約はもちろん、診察時間が近づくとポケットベルで呼び出してくれる病院もあります。予約がきたり、整理券を配ってもらって、時間になったら行

今月は

⇒ **神奈川県自閉症児・者親の会連合会**

がお伝えします！

1968年4月設立。行政施策の研究・提言、当事者・家族のためのミーティング運営、療育者等に向けた勉強会・セミナー運営等、自閉症児・者と家族の支援や、自閉症スペクトラムの理解を進めるための活動を広く県域を対象に活動中。

<連絡先>横須賀市三春町5-97-7 浅羽方

☎/FAX 046-824-7024

URL <http://kas-yamabiko.jpn.org/>



けばよいというシステムが広がっていくといいなと思っています。



「目で見て分かる」システムが嬉しいものです

❖ 同じ時間を楽しむ仕掛け

このほか、東京ディズニーリゾートでは、ショーの内容を手話とダンスで伝える「手話パフォーマー」を配置したり、視覚障害のある人のために、キャラクターやアトラクションの「スケールモデル」（模型）や「触地図」を作成し、触って形状を確かめられるようにするなどの工夫がされています。

障害があっても、誰でも同じようにその場を楽しめる仕掛けづくりは、障害者権利条約での「合理的配慮」のはしりと言えるでしょう。こうした余暇の場はもちろん、支援の必要な方がサポートを受けやすい世の中にしていくために、利用する私たちもモラルの向上を心掛けながら、上手に活用していきたいものです。

インフォメーション

■東京ディズニーリゾート・インフォメーションセンター

〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1番地1

☎0570-00-8632 (9:00~19:00)

URL <http://www.tokyodisneyresort.co.jp/tdr/bfree/index.html>